

工事写真報告書

工事番号 平成 31 年度

工事名

工事箇所 外壁改修工事

工事住所 北九州市 小倉南区 徳力

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



軒



基礎

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。

外壁 現状

油などの汚れが付着しており、このままでは塗装ができない状態なので、高压洗浄後にシンナー拭きやケレン等で下地処理をおこないます。



外壁 現状

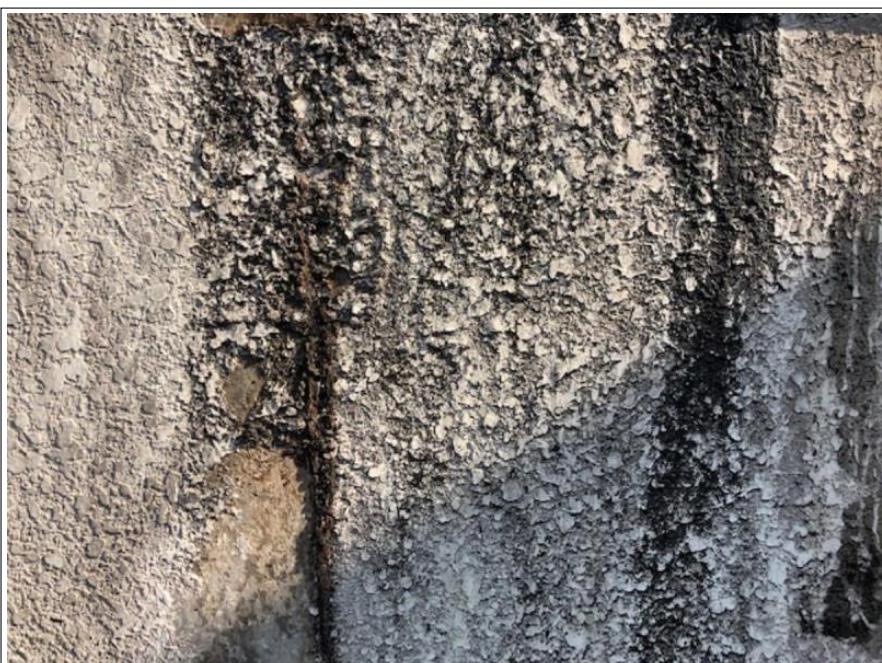
同上

※肌が違う部分に関しましては、ローラーや拭き戻しで肌を少しづかして塗装をおこないます。



外壁 現状

同上





外壁 現状

同上



外壁 現状

配管もしくはボイラー等の固定して
いたビス痕が所々にあります。

この部分はコーティングやパテ等で埋
めて、塗装をおこないます。



外壁 現状

同上



外壁 クラック

劣化している部分があります。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接浸入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命に繋がりますので、下塗りやシーリング材等で補修をおこない、塗装をしていきます。



外壁 クラック

0.3mm以上のキレツはコーティング材やパテ等で補修が必要です。



爆裂部

外壁の爆裂部は、

- ・浮き部の研り
- ・鉄筋ケレン処理・サビ止め塗布
- ・樹脂モルタル補修
- ・肌合わせ

等の下地処理をおこないます。



爆裂部

同上



爆裂部

同上

爆裂部

同上



作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし
合格したことを証します。

平成25年11月10日



一般社団法人住宅保全推進協会